

肝付町立岸良中学校

【キャッチフレーズ】

「個性がキラリと光る岸中生」

岸良中学校は、1年生5名、2年生9名、3年生1名の合計15名で頑張っています。先生と生徒との距離が近く、何でも話し合える雰囲気があり、いろいろなことを相談しています。また地域の方々から学ぶ機会も多く、交流給食の時や外部講師の方からの授業も多くあります。みんなで一丸となって、美化作業や農業体験に取り組んだり、放課後のランタイムで汗を流したりしています。今年度は特に、NIE教育に力を入れ、全校で取り組んでいます。是非、岸良中学校へ遊びにきてください。



《NIE教育》



NIEとは、「Newspaper In Education…教育に新聞を」という意味です。僕たちは、毎週金曜日の朝20分間を使って、活動に取り組んでいます。1学期は主に新聞記事を読んで、自分の意見をまとめたり、文の組み立てや言葉の使い方を知り、相手に伝わりやすい文章を書いたりする練習をしています。

書いた文章は、南日本新聞社の「若い目」に投稿し、現在、僕を含め、5名が掲載されました。これからも僕たちの「思い」を社会に向けて発信できるよう、NIE教育に励みたいと思います。

掲載日付	4/20	4/25	5/7	6/3	6/11
氏名	松元優美	荒田一成	別府美咲	船間皆美	坂元廣之
題名	「初めての田植え」	「真のリーダーに」	「一つになるとき」	「昨日の自分が今日は」	「助け合う心とは…」

《地域の方から学ぶ》



岸良中学校では、地域の方との交流を通して、いろいろなことを教えてもらっています。1学期は特に「田植え」と「お花見給食」でお世話になりました。

田植えは、地域の方々から教えてもらい、昔ながらの手作業で植えました。8月に収穫をするので、とても楽しみです。

お花見給食では、いつもお世話になっている地域の方々から恩返しをしようということで、老人会のみなさんをお招きして、一緒に給食を食べました。普段は深く話をする機会がなかなかないのですが、この交流で昔の学校の様子など、多くのことを聞くことができました。

また、堆肥をいただいたお礼に、学校で育てた花を地域の方に贈りました。「うれしい」と言われ、とても喜んでもらったので、よかったです。これからも地域との交流を大切にしていきたいと思っています。

「若い目」より
松元 優美

「初めての田植え」
松元 優美

田んぼに入ったこともなくて、最初は水が気持ち悪くていやだ、とずっと思っていたけれども、実際はそうでもなく、初めてにしては、うまく植えることができたのではないかなと思います。

(中略)保護者や地域の方がお忙しい中、私たちのために、田んぼの土づくりなどをしてくれました。(中略)感謝する心を忘れず、収穫にのぞみたい

